資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成25年６月３日

国立大学法人筑波大学

附属病院長　五十嵐徹也

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　08

○第５号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　22、31

⑵　導入計画物品及び数量　循環器系血管造影Ｘ線診断装置　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　平成25年度３月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　循環器系血管造影Ｘ線診断装置は１台で、かつ、次の要件を満たすものであること。

ａ　循環器領域対応のＣアームバイプレーン装置であること。

ｂ　各アームにＦＰＤ検出器を搭載していること。

ｃ　多画像の表示が可能な大型ＴＶモニターを天井吊りで有すること。

ｄ　３次元画像データの取得・再構成が可能であること。

ｅ　最新の循環器用アプリケーションを備えた画像処理ワークステーションを有すること。

ｆ　不整脈治療装置とのインターフェースを有すること。

ｇ　動画・静止画データの保管及び配信ができること。

ｈ　当院のＨＩＳ、ＲＩＳおよびＰＡＣＳと接続し情報の保存・送受信ができること。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成25年７月19日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒305―8576 つくば市天久保２丁目１番地の１　国立大学法人筑波大学病院総務部経営管理課副課長　佐藤　慎一　電話029―853―3586

３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成25年６月３日から平成25年７月19日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　平成25年６月18日16時00分

⑵　開催場所　国立大学法人筑波大学附属病院Ｂ棟２階第１会議室

５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

６　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Cardiac digital angiographic system 1 Set

⑶　Type of the procurement : Purchase

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　The cardiac digital angiographic system should fulfill the following requirements.

a　The system should be a bi-plane angiographic unit equipped with C-arms.

b　Each arm should be equipped with flat-panel detector system.

c　Large-sized TV monitor sets which can display multiple image series should be suspended from a ceiling.

d　The system can enable acquisition and reconstruction of three-dimensional data.

e　The system should have a workstation in which leading-edge software programs for cardiac studies are installed.

f　The system should have interface to equipment for arrhythmia therapy.

g　The unit can store and send motion and static images.

h　The unit should be connected with HIS, RIS and PACS of the hospital and their information can be transferred each other.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 PM 19, July, 2013

⑹　Contact point for the notice : Shinichi Sato, Associate Head, Division of Management and Accounting, Department of University Hospital Management, University of Tsukuba, 2―1―1 Amakubo Tsukuba-shi 305―8576 Japan, TEL 029―853―3586

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成25年６月３日

国立大学法人金沢大学長　中村　信一

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　17

○第４号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量

病院情報管理システム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入予定時期

平成26年度12月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　現有システムの機能を拡充及び強化し、診療部門・医事部門・経営管理部門の業務が統合的かつ円滑に遂行できるよう、十分なセキュリティ管理機能の基で本院の診療及び管理業務を総合的に支援でき、個人情報保護と記録の真正性管理の推進ができること。

Ｂ　現有システムで蓄積及び保管している電子カルテの記録を始めとする全てのデータが欠損することなく継承され利用できること。また、システムの移行に際して、システム停止時間を可及的短縮し、診療が長時間中断されないよう配慮されていること。

Ｃ　病院運営監理機能として、システム保守管理、生体認証を用いた利用者管理、アクセス権限及び利用履歴管理、職員情報管理、物流・経営情報管理、病棟管理のほか院内でのメッセージング機能、２次元バーコード等を利用したリスクマネジメントのサポート機能等を有すること。

Ｄ　全体として診療情報の開示やリスク要因の解析、外部評価などに耐えられる粒度及び可用性を備えたデータの蓄積・抽出・再利用が効率よく実施できる構成とし、電子保管の３原則が担保された電子カルテの機能を有すること。加えて、要求システム内の各機能及び本調達に含まれるサブシステム並びに本院既存の各サブシステムとの間は相互に連携してデータの有効利用を図り、冗長な入力を避けること。各サブシステムで登録された実施結果、実施記録等の情報は電子カルテで一元管理が可能なこと。

Ｅ　診療に関わるオーダリング機能等の対象として、患者基本情報、予約（外来、入院、他科・他部署受診等）、検査（検体・生理・放射線・輸血・病理等）、処方（院内・院外等）、注射（外来・入院等、院内調剤等）、処置（外来、病棟処置、放射線治療、内視鏡・透析・リハビリ等）、輸血、手術、歯科処置、看護ケア、患者移動（入退院を含む転棟・転科・主治医の変更・転床・外泊等）、食事、患者指導（服薬指導、栄養指導等）、ＩＣＤコードに基づく病名、ＤＰＣ様式１情報、治験等を含むこと。これらの情報は安全・精度管理に必要となるタイムスタンプ・実施者・実施場所等の属性を保持した実施入力に基づく運用を前提とし、時系列に沿った一覧機能を有するとともに、変更履歴を備えていること。

Ｆ　電子カルテ及びオーダリングと連携した、クリニカルパス（コンポーネント型パスを含む）の運用が可能であること。加えて、バリアンス記録・蓄積・解析機能を備えること。

Ｇ　医事会計システムは、電子レセプト生成及び経営分析に必要となるオーダ実施情報の全ての項目を取り込んで蓄積し、入力の自動化に対応すること。